

カレッジ通信

智辯学園奈良カレッジ小学部

令和3年度 2月号

令和4年2月15日 発行

2月



暦の上では春を迎えましたが、まだまだ寒い日が続き、本格的な春の到来が待ち遠しい昨今です。

オミクロン株による新型コロナウイルスの感染症拡大にはなかなか歯止めがかからず、先行きがどうなるのか見えにくい状況が続いています。

本校においても、年明け以来、新型コロナウイルス感染症の抗原検査やPCR検査での陽性者が出て、学級閉鎖を行わざるを得ない状況となりました。そんな中、児童の感染拡大を防止するため、また2次入試を無事に実施するため、2月3日（木）と4日（金）の両日を家庭学習日とし、全学年でオンライン授業を行いました。

日頃からタブレットを使った授業も多く、児童たちも比較的スムーズにオンライン授業に参加してくれていたように思います。とはいえ、保護者の皆様のご協力なくしては決して実施できなかったと思います。授業を受ける児童の傍らに、付き添い、見守ってくださる保護者の方も多くいらっしゃったことと想像しています。環境設定等を含め、保護者の皆様には多大なお力添えをいただいたことに、心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

本校が各児童に端末を貸与し、ICT教育に力を入れ始めて1年以上が経過し、授業でタブレットを活用する場面が日常になってきました。今回、全学年でオンライン授業を実施して、教員からは、「一部の児童の顔や反応しか見ることができなかったため難しさを感じた」とか「児童が家庭にいるためか随分リラックスして授業に参加しているように感じた」「活発に意見を述べていた」「ロイロノートなどを利用して意見交換なども行えた」など様々な意見が挙げられました。実際にオンライン授業を実施してみて、課題や利点が見えてきたように感じます。

今後、情報機器もますます進化し、児童たちを取り巻く情報化社会の環境も大きく変化することと思いますが、そのような世の中をいかに生き抜いていくかについて、児童たちと共に学び、考えながら、本校も進化を続けていきたいと思っています。

新型コロナウイルスの猛威はまだ続きそうですが、基本的な感染対策を丁寧に実践することが自分の身を守るということを児童たちもしっかり理解し、感染防止に協力してくれています。コロナ禍の中で色々な制限を受けながらも、児童たちが、我慢強く、しかも前向きに学校生活を送ろうと頑張っていることに、深く感謝しています。

逆境にあっても、自身の成長を期して、道を切り開こうとする児童と共に、私たち教員もしっかり教育に励みたいと考えています。

保護者の皆様にも、これまでと変わらぬお力添えをお願い申し上げます。



2～3月の学校行事

月	日	曜	行 事	月	日	曜	行 事
2	16	水		3	1	火	
	17	木			2	水	
	18	金	中学部進学予定者手続き(第1回)		3	木	
	19	土			4	金	
	20	日	奈良フェスタ(西大寺)		5	土	中学部進学予定者手続き(第2回)
	21	月			6	日	
	22	火			7	月	
	23	水	天皇誕生日		8	火	
	24	木	文化祭・感謝祭		9	水	保護者会(2・5年)
	25	金			10	木	保護者会(4・6年)
月	26	土		月	11	金	保護者会(1・3年)
	27	日			12	土	
	28	月	4年到達度テスト、5年実力テスト		13	日	
					14	月	
					15	火	児童会集会

※ 3月の保護者会について

- ① 2年生と5年生の保護者の皆様には、誠に申し訳ありませんが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から1日に2学年の実施とするため、年度当初にお配りした予定を変更しております。ご理解を賜りますようお願いいたします。
- ② 新型コロナウイルスの感染状況によっては保護者会を中止することもあります。その場合は、改めてご連絡いたします。

※ 新年度4月当初の予定は次の通りです。

- 4/4(月) 中学部高等部入学式
- 4/5(火) 中学部高等部始業式
- 4/7(木) 小学部始業式
- 4/10(日) 小学部入学式
- 4/11(月) 4/10(日)の振替休日
- 4/12(火) 小学部新入児保護者オリエンテーション



コンクール受賞者発表

児童の作品が、各コンクールで受賞しました。誠におめでとうございます。

第70回記念石上神宮奉納書初大会

特選	4年2組	和田諒子（わだ りょうこ）
準特選	5年2組	原田実子（はらだ みこ）
入選	6年1組	植田晃規（うえだ こうき）

大和川コンクール

絵画・ポスター部門 高学年の部
コンクール事務局賞
4年2組 庄田華那（しょうだ かな）



高等部の卒業証書授与式が挙行されました



2月13日（日）に、智辯学園奈良カレッジ高等部第13回卒業証書授与式が厳粛に挙行されました。

小学部の7期生も小中高12年間の学校生活を終え、いよいよ懐かしい学舎を巣立つ日となりました。

コロナ禍の中で在校生が参列できなかったことは、残念ではありましたが、卒業生は一人一人呼名され、元気に堂々と返事をして、「ありがとうございました」とお礼の言葉を述べて卒業証書を受領していました。

卒業証書を受け取る凛々しい生徒たちの姿を見ながら、12年制の卒業生の小学部時代の懐かしい思い出が心に去来し、小学部の教員にとっても感慨一入の日でした。卒業生たちにとってはまだまだ大学入試のただ中にあり、感傷に浸っている暇は無いのかもしれませんが、これまで学校生活を共に送ってきた仲間や先生方と、別れを惜しむ掛け替えのない時間を過ごしていました。そして、少しの名残惜しさと晴れやかな笑顔を残して、懐かしい学舎を巣立っていきました。

卒業生の皆さんの今後の健闘と幸多からんことを心から祈っています。

児童募集に関わってのお願い

「児童募集」に関わって、「学校説明会 in OSAKA」を開催します。保護者の皆様のお力添えを賜り、できるだけたくさんの方にお集まりいただければ有り難く存じます。

何卒ご協力下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

学校説明会 in OSAKA

日時：3月26日(土)10:00～

場所：シェラトン都ホテル大阪

詳しくは本校HPをご覧ください。<https://www.chiben.ac.jp/naracollege-el/>

新型コロナウイルス感染症に関わる本校の学級閉鎖等の対応について

1月以降日本で全国的にオミクロン株の感染拡大が続く中、各地の保健所や医療機関が逼迫する中、これまでは各保健所で行っていた濃厚接触者の特定について、奈良県からの要請で、各学校において濃厚接触者を特定するように変更されました。

以下に、2月15日現在の本校の対応について記載いたしましたので、保護者の皆様もお含みおきください。

新型コロナウイルスを含む 感染症対策実施中



※濃厚接触者の定義

感染可能期間（陽性者が発病した2日前から診断日までの期間）に接触した者のうち、次の範囲に該当する者

- ・陽性者と同居あるいは長時間の接触（車内等含む）があった者
- ・適切な感染防護なしに患者を診察、看護、介護していた者
- ・必要な感染予防策なしに1メートル以内15分以上の接触があった者

1. 学級閉鎖について

※同一学級において、以下のいずれかに該当する場合、原則として5日間の学級閉鎖とします。（日数には土日祝日を含む）

- ① 1名の陽性者と、複数の濃厚接触者が確認された場合
- ② 1人目の陽性者が確認されてから原則5日の間に、新たな陽性者が確認された場合
その場合の学級閉鎖の期間は、新たな陽性者の最終登校日の翌日から5日間とします。
- ③ 1名の陽性者と、周囲に風邪等の症状を有する者が複数いる場合
- ④ 複数の陽性者が確認された場合

2. 学年閉鎖・学校閉鎖について

※期間は学級閉鎖の期間に準じます。

- ・同一学年の複数学級が学級閉鎖となった場合は学年閉鎖に、複数の学年が学年閉鎖となった場合は学校閉鎖とすることを原則に総合的に判断します。

3. オンラインによる学習支援について

- ・学級閉鎖等となった場合や感染等によりやむを得ず登校できない児童に対しては、学習保障の観点から、オンライン授業等を実施します。
その場合、各担任より連絡します。